

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ致します

ふるさと

第四十二号
特別養護老人ホーム
アミーキ

美味しかったね「おせち料理」



正月の風物詩「書初め」



アミーキ神社参拝





1A 「寄せ鍋作り」



十二月に入り寒さがより一層増してきた今日この頃、暖かい鍋を食べて美味しく食べられる「寄せ鍋作り」を企画しました。

鍋の材料は利用者様の「意見を参考に」決め、実際に白菜や長ねぎ、春菊などの野菜を切っていただきました。料理の楽しさを普段できないことを体験したことから、昔料理をしていた時の事を思い出されていました。

鍋ができあがり「美味しい〜」「魚が美味しい〜」「味がいろいろ〜」などたくさん笑顔が見られ、お替りされる利用者様もいました。今回「寄せ鍋」を企画して、皆で談笑しながら家庭的な雰囲気味わい、心身ともに温まることができました。



1B 「ラーメン&餃子作り」



1Bユニットでは、十一月十五日に栄養科との合同調理で「ラーメン&餃子作り」を行いました。風食作りを通して「作る楽しみ」と「食べる楽しみ」の両方を楽しんでいただく企画です。

ラーメンは栄養科職員が作り、利用者様には餃子の皮にたねを包んでいただきました。皆様慣れた手つきで、あっという間に包み終える事ができました。

餃子を焼いていると「良い匂いがある」と香りも楽しんでいただくことができました。できたての餃子を茹で上げて「温かくて美味しい」「数年ぶりに食べたよ」と感想が聞かれ、スープまで飲み干す方もいて大変喜んでいただけました。



100「星野つや様百歳の誕生日」



100ユニット利用者様の星野つや様が、令和元年十一月二十五日に百歳の誕生日を迎えられました。

食事をつつかりと召し上がられ、日常生活では積極的に体を動かす様子も見られ、ご家族のサポートもあり日々元気に過ごされています。

十一月二十二日にはご家族の協力もあり、短時間ではありましたが自宅へ帰られ、ご家族、ご親族と一緒に百歳のお祝いをされました。

星野様は100ユニットでは最高齢で日々元気に生活をされており、他の利用者様の目標や励みになっています。これからも星野様らしく元気で楽しく毎日を過ごして頂けたらとユニット職員一同願っております。

この度は、百歳の誕生日おめでとうございます。



200「クリスマス会〜ベビーカステラ作り〜」

十二月二十日のおやつ時間に、お祭りで定番となっているベビーカステラを食べてみたいとの要望があり、今回企画しました。ホットケーキミックスで生地を作り、たこ焼き器に生地を流してコロコロと形を整えながら焼き、カステラを完成させます。

参加された利用者様は、真剣な表情で手際よく焼いていました。意欲的に手伝って下さる利用者様もいて、有意義な時間を過ごされました。「おいしい」という言葉も聞かれ、今回の企画は大成功でした。また、クリスマスの時期でもあったので、同時にクリスマス会も行いました。ささやかなプレゼントを用意し、利用者様に喜んで頂けたと思います。





2A「やっまいもの茶巾絞」



2Aユニットでは、十一月十三日に旬の食材であるやっまい芋を使用した「やっまいもの茶巾絞」の作りを行いました。

利用者様は「やっまいもの茶巾絞」を作る事を伝えると、「そこかい。美味しーよね。」と目を思い出し、皆様楽しんでおられる様子でした。利用者様には「やっまいもの」を漬す作業をしていただきました。女性の利用者様は丁寧に行っていました。

利用者様と一緒に作ったやっまいもの茶巾絞は見栄えが良く、食すると笑顔で「美味しいよ」との感想をいただきました。また、黙々と美味しそうに頬張っている方もおり、利用者様の喜んでくれる様子が見られました。



2B「駄菓子お茶会」



2Bユニットでは、昔ながらの駄菓子屋風に飾りつけをし「駄菓子お茶会」を行いました。

開催にあたり職員が駄菓子の由来について話をすると、利用者様からお菓子にまつわる昔話や、地域ならではの手作りのお菓子についての話を伺い、職員の方が勉強をさせていただく機会となりました。

お茶会では、何種類もある駄菓子や飲み物からお好きな物を選んでいただきました。「これいいかな」「これが美味しかったよ」「駄菓子を通じて昔を思い出して、童心に戻ったような眼差しで駄菓子選びをされているのが印象的でした。飾りつけも大変好評で、「子供を連れていった店と同じ」「親が駄菓子屋をこいた」と雰囲気や設えから昔を思い出す利用者様もいらっしゃいました。

ノスタルジックな雰囲気や時間の感覚をゆっくりにさせるのか、利用者の皆様はもちろん、その時代を知らない職員も、のびのびとした時間を過ごすことができました。



デイサービス活動報告

利用者様にできたてのラーメンを堪能していただくこと、栄養科協力の下、利用者様の前でラーメン作りを行いました。

当日のデイルームは実際にラーメン屋に来たかのような雰囲気作りをし、外のテラスでは利用者様の目の前で麺の湯切りをするパフォーマンスを行いました。トッピングは「日間煮込んで仕込みをした特製チャーシューに、煮卵、ほつれん草、なると、ねぎをトッピングし、醤油ベースの特性スープを合わせた特製アミーキラーメンを提供しました。

「スープが美味しい」「チャーシューがやわらかくて食べやすかった」「久しぶりにお店に来たみたいだ」との感想が聞かれ、「お店で食べるラーメンと変わらないくらい美味しい」と大絶賛でした。



〜栄養科より〜

「笑顔はじける合同調理」

栄養科とユニットが力を合わせて盛り上げる合同調理。1Aではお寿司、1Bではラーメン・餃子を作りました。1Cではクリスマススイブと重なっぺ、ドリアとポテトサラダを作りました。ポテトサラダはクリスマスリースを模り、フロッキーの緑とミニトマトの赤で飾っていただき、個性あふれる料理が仕上がりました。熱々のドリアが届くと食欲全開で、「おいしそう」「いいね」と歓喜の声上がり、皆さん完食されました。

穏やかな雰囲気の中、楽しいひとときを過ごされたようです。



イベント報告

ハーモニカ慰問



「そらと赤い風船」



十一月十一日に今年も「そらと赤い風船」の皆様にご来設いただきました。昔懐かしいハーモニカ演奏を楽しみにされており、利用者様はハーモニカの音色に聞き入り、他ユニットの利用者様との交流もできました。演奏に上手に合わせて頷かれています利用者様、小さい声ですがしっかりと歌われている利用者様、職員と一緒に手拍子をされる利用者様など、皆様それぞれ楽しい時間を過ごされました。

ユニットに戻られて、「楽しかったよ」と話されたり、参加できなかった利用者様には歌詞カードを見せたりして楽しんでほしい様子でした。



慰問「コーラスかがやき」 クリスマスコンサート



十二月十日にコーラスボランティア「コーラスかがやき」の皆様が歌のクリスマスプレゼントを届けてくださいました。利用者様は素敵な歌声や美しいハーモニカにうっとり聞き惚れている様子でした。

「夢路より」をはじめ、合唱や冬のメロディー、ソプラノ独唱など様々な曲を披露してくださいました。利用者様と一緒に歌われたり、手拍子やリズムをとったり、いろいろな形で参加することができました。

昔懐かしい歌や演奏を聴きながら、心穏やかなひと時を過ごすことができました。



フラダンス慰問 「オル・オル」



十二月二十日に「オル・オル」の皆様にご来設いただき、令和元年最後の締めくくり行事としてフラダンスを披露してくださいました。華やかでカラフルなハワイアン衣装の中に、お子様（利用者様の曾孫様くらい）も一緒に踊っており、利用者様からは、たくさん笑顔と拍手が送られていました。

穏やかなメロディーと異国情緒あるゆたかりとしたフラダンスを堪能し、とても有意義な時間を過ごすことができました。





百歳慶祝訪問



十一月二十六日、星野つや様のお祝いに桐生市長が慶祝訪問されました。四人の娘様、施設長をはじめ他職員等、沢山の人が見守る中、桐生市長から賞状と花束が贈呈されました。皆様にごやかな笑顔で一緒に記念撮影をされ、お祝いのケーキを食べながら百歳までの人生の思い出を、ご家族様水入らまでお話をしながら過ごされました。



生け花教室



毎年、皆様の楽しみのひとつとなっている生け花教室を開催しました。一夜飾りにならない様、十二月三十日に行い正月を迎える為の年中行事のひとつとなりました。皆様、それぞれの感性で集中され、正月らしい華やかな生け花の完成となりました。記念写真を撮り、他の皆様とそれぞれの生け花を鑑賞しながら楽しくお話をされてとても微笑ましいひとときとなりました。



訪問衣類販売



訪問販売「矢野園」



避難訓練



新入職員紹介

- ①名前
- ②職種(所属)
- ③趣味
- ④自己PR



- ①板谷 映見
- ②栄養士
- ③ピアノ演奏・料理
- ④まだ業務を覚えきれていない部分もありますが、優しい先輩達に教えて頂きながら頑張ります。



- ①高橋 勝
- ②デイサービス運転手
- ③日曜大工・野菜作り・山中散策
- ④毎週水曜日・土曜日にデイサービスの送迎車両を運転しています。事業所理念の優・和・里は利用者様と職員との最も立派な三文字だと思います。宜しくお願いします。



第2回群馬県介護技術コンテスト

「優秀賞」受賞



12月21日(土)に行われた「第2回群馬県介護技術コンテスト」に木村(デイ)、富岡(事務)、倉林(介護課)の3名が参加し優秀賞をいただきました。賞状は事務室前の掲示板に掲示中です。

シャコバサボテン開花中

1階廊下の1Aよりにつ鉢のシャコバサボテンが、豪華絢爛に咲いています。数年物の代物で、天気の良い日は陽の光に輝き「みごと」です。ちょっと立ち寄ってみませんか。



新年のご挨拶

施設長 加藤 綾子

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、皆様より当施設に對しまして、御厚情と御支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。人口構造が変化し、ライフスタイルが多様化する現代において、世代を超えて、地域住民相互の支え合いや助け合いがますます必要となっております。加齢とともに虚弱になったり、病気を抱えたりすると要介護状態になる危険性が高まります。そうならぬために、ご自身の健康増進・介護予防に努め、要介護状態にならないための生活の取り組みが大事です。当施設においても、そのような機会や介護予防教室を設けておりますので、ぜひ一度お問い合わせ下さい。ご見学も大歓迎です。

当施設においては、ご利用者様お一人お一人と向き合うことはもちろんのこと、地域貢献に一層努めて参りたいと思います。

入居者の皆様におかれましても、ご自宅での生活になるべく近い環境を提供し快適にお過ごしいただけるよう更なる努力をしてみたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今後の行事

【特養】

- 一月
 - ・新年会
 - ・慰問
- 二月
 - ・節分会
 - ・訪問販売
- 三月
 - ・家族会
 - ・花見(桜)



【デイ】

- 一月
 - ・新年会
 - ・初詣小泉稲荷
- 二月
 - ・節分会
 - ・昼食ハイキング
- 三月
 - ・鯉のぼり作成
 - ・いちご狩り

